



自由民主党議員団
若林 しげお

区及び教育委員会のイクボス宣言

子育て中の職員に対する管理職の対応基準などはあるのか。

育児休業、部分休業、時差勤務など様々な制度がある。それらを利用する際、職員からの申請により、管理職が承認をしている。

部活動の外部指導員の候補となる人材に、指導者養成講座を案内すべきでは。

広報紙などを通じて、新たな地域の人材を募集したい。また、教育委員会と連携し、人材の発掘に努めていく。

部活動については外部指導員だけでなく、必ず学校及び教職員が関わるべきでは。

部活動の顧問については引き続き教員が務めていく。

授業日数の確保

2学期制を3学期制に戻

しても、授業日数の確保は可能ではないか。

授業日数は、ほとんど変わらないと認識している。

中野区に分煙推進

中野駅北口広場や南口バスターターに、加熱式たばこ専用エリアを設置しては。

民間で設置している事例を調査し、研究する。

通学路の安全確保

ウェブカメラの設置では、ビーコン(位置情報等)を取得するための装置)が後づけできるように進め、設置場所も通学路や震災時の避難場所付近など重要ポイントを選定し、設置すべきではないか。

プライバシーの保護を考慮しながら、どの地域が重要ポイントになるかを調査・把握し、慎重に対応策を判断していきたい。

ご利用ください

声の区議会だより

目の不自由な方のために、区議会だよりを朗読録音したCD・デジ版CD「声の区議会だより」を発行しています。

郵送により無料で貸し出します。利用をご希望の方は、区議会事務局(電話03-3228-5585)まで。視覚障害者の方へお知らせください。



自由民主党議員団
篠 国昭

労働環境モニタリング

今後、具体的な実施方法を検討していくとのことだが、労働環境モニタリングとして、どのような内容を評価することと想定しているのか。

雇用契約と労使協定、安全衛生関係等、専門的知見を要する内容について、書類確認、事業者及び従事者へのヒアリング、現地調査等により実施することを想定している。

専門家によるモニタリングの実施で、更に踏み込んだ把握ができると思うが、取り組みを通して、どのような効果が期待できるのか。

従事者の労働環境の向上等により、事業の安定的、継続的な実施やサービスの向上に結びつくと考えている。

防犯カメラ維持管理費

警署三丁目町会では、年間1台約4万円の維持費がかかっているが、教育委員会が防犯カメラを設置している



無所属
近藤 さえ子

専門的業務を担う人材の活用

すこやか福祉センターでは、専門職が専門とは関係ない窓口業務等を担っている。

財政効果の点からも疑問である。アウトリーチの中心的存在である保健師が身軽にならないと、緊急対応等に即時的な対応ができないのでは。

保健師の働き方について、更に役割が果たせるよう進めていく。

特別支援教育

特別支援教育の実効性を高めていくためには、他の生徒との調和が図れるように工夫をする等、更なる努力が必要と考えるが、区の見解は。

現在も教員の指導力の向上や、専門的な視点からの支援に取り組んでいる。



無所属
小宮山 たかし

公園の水景施設

(仮称)弥生町六丁目公園や平和の森公園に整備される予定の水景施設は、子どもたちが中で遊べるものなのか。

水遊びができる、深さ15センチ程度の水場となる予定である。

待機児童対策と保育園整備

かつて橋場保育園の建て



無所属
細野 かよこ

食用油の回収拠点

30年2月にごみゼロ推進分野がリサイクル展示室に移転し、回収拠点がなくなると、回収量が減ってしまう。利便性が高い現在の場所を代わる拠点として、区役所や区中心部の区有施設等を検討しては。

区役所も含め、区民にとって利便性の高い場所を回収拠点にすることを検討したい。



無所属
石坂 わたる

ユニバーサルデザイン

職員は高齢者、障がい者、外国人、LGBT等に、配慮等ができるようになるのか。

全ての方を想定し、職員の理解と行動を促進していく。

障がい児・者や外国籍女性やLGBTへのDVや性暴力にどう取り組むのか。支援の充実等を進める。障がい者や外国人や同性



男女共同参画基本計画

改定案作成後に区民意見交換会等を行うとのことだが、案ができた後では意見の反映は難しい。案についての意見を聴くのではなく、案をつくるために意見を聴くような、区民参加の仕組みが必要では。

区民意見を反映させる方法について工夫していく。

むとう 有子



区民意見の区政への反映方法

区民が、説明会やパブリック・コメント手続きにて意見を述べても、署名を提出しても、議会に陳情し採択されても区は計画を変更しない。

主権者である区民の意見を区政に反映させるための方法は、

施策に個々の意見の反映がないことをもって、区民意見の反映がないとは言えない。

災害時のごみ出し方法の周知

区は、震災廃棄物の発生を90万トンと想定している。平常時から災害時のごみの出し方や臨時集積所の位置など、

災害ごみの出し方マニュアルを作成し、周知徹底しては。

災害廃棄物の処理についての検討を踏まえ、平常時からの周知等を検討したい。

区議会を傍聴してみませんか

本会議や委員会の傍聴は、どなたでもできます。傍聴希望の方は、会議の当日、区議会事務局(区役所議会棟3階)で傍聴の手続きをしてください。受付は会議開会の1時間前から、入場は30分前からになります。本会議は定員100人、委員会は定員15人です。

なお、携帯電話など電子機器をお持ちの方は、必ず電源をお切りください。

【問合せ】区議会事務局
電話03-3228-8870

